

会員各位

令和6年3月吉日
第18回島根県作業療法学会
学会長 松本真輝

第18回島根県作業療法学会演題募集のご案内

時下 会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、当会主催の島根県作業療法学会にご参集いただき誠にありがとうございます。今年度第18回を迎えるにあたり、更なる学会の充実と活性化を目指し、ブロッカー丸となり準備を進めております。

つきましては、お忙しい中とは存じますが、日々の臨床・研究の成果を年に一度の学会という舞台でご発表いただきたく、一般演題発表の募集を開始いたします。各領域から多数のご応募をいただき、学会が盛会となるようスタッフ一同心よりお待ちしております。

なお、抄録は学会誌へ掲載いたします。学会誌は作業療法の普及啓発、当会の活動報告を兼ねて関係機関への発送も予定しております。抄録作成にあたっては個人情報保護についてご配慮ください。

【開催要項】

開催日時：令和6年11月23日（土）9:00～16:20

会場：松江テルサ（島根県松江市朝日町478-18）

学会テーマ：作業療法の魅力と可能性の再発見

学会長：松本真輝（海士診療所）

特別公演：「作業療法の専門性を考える（仮）」
齋藤佑樹先生（仙台青葉学院大学）

【一般演題募集要項】

演題募集期間：

令和6年4月1日（月）～令和6年5月31日（金）

電子メールにて『第18回島根県作業療法学会演題申込』と記載し、「演題名」「所属施設名」「発表者氏名（共同演者含、発表者筆頭）」「日本作業療法士協会会員番号」「連絡先」「希望する発表形式（口述もしくはポスター）」を明記し、下記までご送付ください。

申込資格：

島根県作業療法士会会員（2024年度会費納入者）

抄録原稿：

締め切り 令和6年7月26日（金）

演題登録後に送付する「抄録原稿の書き方」を参考に抄録原稿を Microsoft Word にて作成いただき、電子メールに添付し下記までお送りください。

発表方法：

口述発表（発表時間7分、発表後の質疑応答3分、計10分）もしくはポスター発表（発表および質疑応答1時間）。申込時に希望の発表形式をご記載ください。発表形式の最終決定は、演題数等を考慮しプログラム管理部にて行い、決定後応募者へお知らせいたします。口述発表は Microsoft Power Point によるプレゼンテーションとし、スライド枚数は発表時間を超過しなければ制限を設けません。ポスター発表で使用するポスターの大きさは A0 サイズまでとします。

査読審査：

演題は当会の査読基準に沿って査読致します。審査の結果、一部修正を求めることがありますのでご了承ください。

単位認定：

日本作業療法士協会会員の方は、「生涯教育制度」における「基礎研修自由選択（基礎ポイント研修）」にて2ポイントを認定・付与致します。また、発表内容が事例報告（シングルケース）に限り、現職者共通研修の「10. 事例報告」に読み替えが可能です。希望者は、申し込みメールの際にお伝え下さい。（基礎ポイントは現職者共通研修全テーマ修了後に付与されます）※ポイント申請には協会（会員ポータルサイト）に登録された氏名で申し込みを行うようにして下さい。ご結婚等で名字が変わっていると登録の際にエラーが生じます。

演題受賞：

「本会会員の学術研究に対する関心と意欲を高め、研究活動を促進・活性化し、学会発表を奨励すること」を目的とし、県学会時に口述発表またはポスター発表された演題の中から最優秀演題賞1演題、優秀演題賞2演題を決定し表彰いたします。受賞者には県士会長または学会長から表彰状、表彰盾が授与されます。また、受賞演題につきましては島根県作業療法士会で発刊予定の学術誌への論文掲載を案内予定しております。受賞者には県学会終了後に改めてご連絡いたします。

（申し込み・お問い合わせ）

担当：プログラム管理部 大矢涼（松江赤十字病院）

連絡：TEL 0852-24-2111

E mail endai18gakkai@gmail.com